

元んしんぶんり

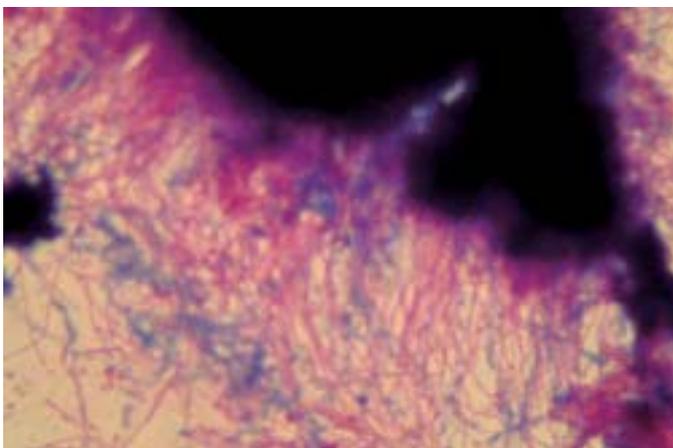


目次	放線菌 1	おしらせ 4
	検査情報 2	声 (会員の先生方から) 4
	検査 Q & A 2	メモ 4
	センターご紹介 3	編集後記 4
	ひろば 3	

放 線 菌

Actinomyces

放線菌で代表的な菌種は *Actinomyces israelii* (*A. israelii*) で正常でも扁桃腺窩や歯齦 歯隙に生息しており、免疫力の低下や抜歯など何らかの原因で組織内に侵入し発症することがあります。本疾患の好発部位は顔や頸、肺や胸膜、回盲部の3ヶ所で、希に骨、心外膜、肛門、直腸のほか全身どこでも血行性播種をします。本菌が組織内に多数存在し、組織の炎症があると特殊な物質を分泌して菌体を融合させ、肉眼的にみえ得る黄色の顆粒 (イオウ顆粒またはドイツ語でドルーゼ) をつくります。*A. israelii* は嫌気状態や微好気性で発育し、集落がみられるまで3~10日間の培養を要します。グラム染色標本で、一部にVまたはY字をした分岐のあるフィラメント様のものから桿菌様、球菌様のものまで多形性のあるグラム陽性の菌としてみられます。顔や頸及び胃腸放線菌症では治療すれば80~90%は完全治癒が期待できますが、肺放線菌症は血行性に重要臓器に播種しやすく、また比較的血管の少ない組織でも増殖でき、この部分には抗菌薬が到達しにくいことから予後はよくありません。写真は涙管の膿から検出されたものです。トランスワブにて提出されてあり、通常通り綿棒を塗抹しましたが、目的菌に放線菌の記入があり念のために残ったスワブ内を注意深く観察するとイオウ顆粒と思われる所見がありました。その部分をグラム染色したものです。このことから、目的菌やコメントなどの重要性をあらためて感じることができました。



た比較的血管の少ない組織でも増殖でき、この部分には抗菌薬が到達しにくいことから予後はよくありません。写真は涙管の膿から検出されたものです。トランスワブにて提出されてあり、通常通り綿棒を塗抹しましたが、目的菌に放線菌の記入があり念のために残ったスワブ内を注意深く観察するとイオウ顆粒と思われる所見がありました。その部分をグラム染色したものです。このことから、目的菌やコメントなどの重要性をあらためて感じることができました。

たものです。このことから、目的菌やコメントなどの重要性をあらためて感じることができました。

検査情報

こんな時には再検査してます！

シリーズその1・・・血液検査室・・・



下記の基準に従い再測定を行い、データの比較を行っております。

1) 血球計数	以下	以上	初回値と再検値の差
白血球	3,000	~ 10,000	20%以内で承認
赤血球	300	~ 600	25% "
血色素	10.0	~ 18.0	25% "
ヘマトクリット	25.0	~ 55.0	25% "
血小板	10.0	~ 50.0	20% "
MCV	79	~ 110	25% "
MCH	27.0	~ 36.5	25% "
MCHC	29.5	~ 37.0	10% "
網赤血球	2	~ 150	***

白血球2,000未満と15,100以上、MCV116以上、血小板10.0未満と50.1以上、MCHC37.1以上のものは白血球分類の標本を作製して、目視確認を行っています。

2) 白血球分類

特に指示がない場合、フローサイトメトリー法による血球計数、分類測定装置にて分析しております。この器械に内蔵されているチェック項目にて陽性となった検体は標本を作製して目視法にて分類・確認しております。

3) 凝固検査

(次の範囲で再検査を行います)

トロンボテスト	70% 未満, 151% 以上
APTT	23.5 秒 未満, 43.1 秒 以上
PT	9.0 秒 未満, 13.1 秒 以上
フィブリノーゲン	200 mg/dl 未満, 401 mg/dl 以上
ヘパラスチン	70% 未満, 151% 以上
AT	80% 未満

更に前回値チェックを行い大きく変化がみられたものについては医療機関へ電話してご報告、臨床的に一致するデータであるかの確認をお願いしております。

検査Q & A



Q：アレルゲンのハウスダストとダニの関係は深いと言われていますが、ダニを検査せずハウスダストのみ検査すれば十分ではないのですか？

A：確かにハウスダストとダニの関係は非常に高い相関性が証明されています。このことから、ハウスダストの主要アレルゲンの1つがダニであることは明らかです。しかし両者不一致の場合があり、これらはハウスダスト中のダニ以外のアレルゲン（動物上皮やカビ等）によってもたらされた結果と思われます。

ハウスダストのアレルゲン成分には数多くのものが含まれているので、ハウスダストとダニは別々に測定したほうが望ましいでしょう。

血清検査室 納戸 一美



センターご紹介

電算課

私たち、電算課の仕事は大きく分けて二つあります。一つは、本部事務局の業務システムのメンテナンスです。約130台のノートパソコンの管理やプログラムの修正、更新をはじめ、市医師会ホームページの作成、更新も行っております。そして、もう一つは臨床検査センターの受付業務と検査システムのメンテナンスです。検査センターの営業職員がお預かりしました検査伝票(OCR)の受付を行い、検査項目や患者さまのお名前を間違いなくチェックし、検体搬送システムへ情報を送っています。

今後も、ユーザーの方々に、迅速かつ正確な結果をお返し出来るように、電算課職員一同、気を引き締めて頑張りたいと思います。



やすながともゆき 安永 智之	おがたしんや 尾形 伸也	たなかよしあき 田中 義秋	はせがわ けいたろう 長谷川 景太郎
ふるしゅう たつ や 古庄 辰也	ふるかわよしひろ 古川 資啓 (係長)	おおがみもりお 大神 守男 (課長)	は た え まさあき 波多江 正朗 (主任)
			なが た たかゆき 永田 隆之

ひろば

英語 Part 3



- * 今までどんなご病気をされたことがありますか？ (Have you ever had any illness?)
- * これから検査をします。(We are going to examine you.)
- * 私は担当看護師の_____です。(I'm your nurse_____.)
- * 体温と血圧と脈拍をはかります。(I'll take your temperature,blood pressure and pulse.)
- * 薬に対してアレルギーがありますか？ (Are you allergic to any medication?)
ある [薬の名前: _____] (Yes [Name of drug: _____]) ない (No)
- * 薬の飲み方 / 使い方 (How to take the medicine?)
 - ・ 1回に _____錠(カプセル) / _____ tablet(s) at a time
 - ・ 食後(30分以内) / within 30 minutes after eating
 - ・ 食前 (before meals)
 - ・ 食間 (食後2時間) / 2 hours after eating
 - ・ _____時間毎 (every _____ hours)
 - ・ _____日間飲んでください。(Take for _____ days)
- * 症状がよくなっても指示された期間きちんと飲み続けてください。
(Please continue medication for the full term prescribed by the doctor.)
- * この薬を _____日間使っても良ならない時は医師に診てもらって下さい。
(See a doctor if your condition doesn't improve after taking the medicine for _____ days.)
- * 眠くなることがあります。車は運転しない方がいいです。
(You may feel drowsy.Please do not drive after taking this medicine.)



おしらせ

第24回 医師会臨床検査センター学術講演会

(予定)日 時 : 平成15年3月14日(金)19時

場 所 : 市医師会館講堂(8階)

講 演 : 『臨床検査の標準化について・・・福岡の状況』

九州大学大学院医学研究院臨床分子医学教授 濱崎 直孝先生

声(会員の先生方から)



昭和60年に父の診療所を手伝い始めた時から、福岡市医師会臨床検査センターを利用しております。当初は民間の検査センターと併用でしたが、次第に医師会の利用頻度が増え、数年前からは医師会検査センターのみとなりました。内科医にとって、糖尿病や高脂血症、慢性肝炎といった慢性疾患の管理に検査は不可欠ですが、データの信頼性に関して十分な精度管理がなされていると信じて、医師会検査センターとなった次第です。民間検査センターとの競争の中で、料率やサービス、広報などの面ではなかなか十分とは言えないようです。例えばIT導入の先進システムとして開発されたはずの「L-ネット」ですが、色々な事情もあったのでしょうか、余り利用者は増えていないようです。実際私の所にも、やっと最近になって話が来るような状態です。他のサービスではどうでしょうか。患者さんの検査データを一年分纏めて表示するサービスもやっているようですが、これもどの位の医療機関が利用されているのでしょうか？余り積極的に勧められた記憶がありません。少数精鋭で営業担当者も少なく、新規開拓に力を込めるのは致し方ないと思いますが、既存利用者への積極的な情報提供などのサービスも充実させて行っていたきたいものだと思います。利用者に満足して貰える臨床検査センターも、これから厳しさを増す医療状況の中で生き残り、会員の為になるセンターの在るべき姿ではないでしょうか。

臨床検査センター運営委員長 山崎 節

メモ

施設内勉強会 臨床検査技師・営業担当者向(参加要予約)

「間質性肺炎マーカーKL-6について」 1月21日(火) 14:00 於)カンファレンス室

「精度管理について」 1月28日(火)・29日(水) 16:00 於)カンファレンス室

「高感度PIVKA について」 2月18日(火) 14:00 於)カンファレンス室

「尿沈渣について」 2月26日(水)・27日(木) 16:00 於)カンファレンス室

会 議

臨床検査センター運営会議 1月30日(木) 18:00 於)第一会議室

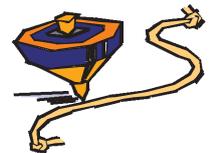
編集後記 新年あけましておめでとうございます。昨年は『えんしんぶんり』をご愛読戴きありがとうございました。今年も先生、従業員の方々からご意見、ご要望をお伺いしながら、医療界の厳しさを吹き飛ばす、明るく・ホットな情報をお届けしたいと考えております。

表紙のツバキについて・・・ツバキのいわれは、葉に艶があることから『艶葉木(つやはき)』葉が厚いことから『厚葉(あつき)』葉が常緑だから『寿葉木(すはき)』の転じたものとかいわれています。これは全て葉の特徴を語源としたもの。それだけ葉が、ユニークだということです。原産地は、日本や中国で17世紀にヨーロッパに渡りました。当時のスペイン王はうつ症状に苦しんでいましたが、贈られた白いツバキが大変お気に入り、王宮の庭に白いツバキを植えて、雪のように白いツバキを見ているうちにうつ症状がなくなったとも言われています。『ひかえめな美德』『最高の愛らしさ』という花言葉は、この花に香りがいいことからつけられたようです。

原産地：日本の太平洋沿岸 花言葉：ひかえめな美德、最高の愛らしさ

最盛期：1月～2月 花色：赤、白、ピンク、複色など 花持ち：3日～7日程度

編集委員 喜久正和 大塚英樹 椎葉 満 時藤清臣 奥野隆子 掛石利彦



〒814-0001 福岡市早良区百道浜一丁目6番9号

福岡市医師会臨床検査センター TEL(092-852-1506) TEL(092-852-1510)

http://www.ijnet.or.jp/fma/kensa/kensa.html E-mail: fma@po.ijnet.or.jp